

転学部・転学科

(大学院は「転研究科・転専攻」)

希望先の学部・学科に欠員があり、その後の学修に支障がないことも含めて選考します。

転学部・転学科
 転学部：在学中に本学の他の学部に移って学修を続けること
 転学科：学部は変わらないが、他の学科に移って学修を続けること

手続きの流れ



転学部・転学科の時期	年度の初め
在籍するセメスター	転学部・転学科先の次セメスターに在籍 *ただし、履修状況によっては下位セメスターに在籍する場合があります。
転学部・転学科後の学籍番号	転学部・転学科前と同じ

出願資格

- 第2セメスター (1年次) あるいは第4セメスター (2年次)、第6セメスター (3年次) に在籍している者
 - 学習継続条件・履修条件 (進捗チェック) に抵触したことがない者
 - 出願の理由が正当と認められる者
- * 学部によって他に出願条件がある場合があります。事前に掲示で確認してください。

転学部・転学科に伴う単位の認定と履修

単位認定方法や認定される単位数と科目は、下記表に則して行われますが、学部・学科や、その学生の単位修得状況により、一律ではありません。

履修計画に関しては、転学部・転学科先の教務担当教員に相談し、指導を受けるようにしてください。認定単位数および科目は転学部・転学科する学生の単位修得状況等により受け入れ学部の会議で審議のうえ認定・決定します。

なお、転学部・転学科した場合には、卒業要件単位として「B」評価以上の科目のみ加算されます。

受け入れ学年は、卒業要件単位数に基づき「修得単位数から見た学年」の規定に従って決定します。

【3F】
セメスター
「履修ガイド」p. 4

【3F】
学習継続条件
「履修ガイド」p. 24

【3F】
履修条件 (進捗チェック)
「履修ガイド」p. 25

【3F】
修得学年から見た学年
「履修ガイド」p. 24